

小山市長 令和6年9月 定例記者会見

日時：令和6年9月11日（水）

14：00～

会場：6階 大会議室

1 開会

2 あいさつ

3 発表内容

(1) 小山市制70周年記念式典について

(2) 小山市制70周年記念

田園環境都市おやまゼロカーボン・ネイチャーポジティブMIRAIフェスについて

(3) オレンジリボンキャンペーン20年目のイベントについて

4 質疑応答

5 市からのお知らせ

小山市制70周年関連事業

・第38回健康都市おやまフェスティバル ～市民の健康と福祉のつどい～

・市民オペラ「小山物語」

・第81回博物館企画展 「江戸時代の本と読書」

・第61回車屋美術館企画展

「できごとども 五月女哲平、五月女政巳、五月女政平」

6 閉会

記者会見資料

1 件名

小山市制70周年記念式典の開催について

2 趣旨

小山市は、昭和29（1954）年に市制を施行し、本年3月31日に70周年という節目を迎えました。市制70周年にあたり、小山市の発展に貢献された功労者を讃えるとともに、本市ゆかりの方々から協力を得て、市制70周年を印象付けられるプログラムを組み込んだ記念式典を開催いたします。

式典には、栃木県知事・地元国会議員・地元県議会議員・市議会議員・近隣自治体及び友好都市の首長・市の関連団体等を招待する予定であります。

3 内容

(1) 日時 10月27日（日） 10：30～（受付 9：15～）

(2) 会場 小山市立文化センター大ホール

(3) 主なプログラム

（オープニングイベント）

・舞囃子「高砂」 10：00～

小山市出身の能楽師、山中一馬さんによる能楽公演

（記念式典）

・国歌独唱・市歌独唱（森谷真理さん：小山評定ふるさと大使）

・市政功労者等表彰式

・小山評定ふるさと大使感謝状贈呈式

・ピアノコンサート（岩下淳子さん：小山評定ふるさと大使）

※一般観覧席あり（事前申込不要）

担当：総務部 行政総務課 行政総務係

電話：0285-22-9313

4 その他

小山市制70周年記念イベント 森谷真理リサイタル

10月27日（日） 14：30～ 小山市立文化センター大ホール

事前申込制：9月25日（水）まで受付中 ※別紙資料あり

担当：秘書課 政策調整担当

電話：0285-22-9303

小山市制70周年記念



森谷真理 リサイタル

～2019年には「天皇陛下御即位を祝う国民祭典」にて国歌独唱を務めた、小山市出身のソプラノ～

2024年

10/27 日

14:30 開演 (14:00 開場)

小山市立文化センター
大ホール

全席指定席

入場無料

プログラム

ヘンデル:オペラ《アタランタ》より “いとしい森よ”
プッチーニ:オペラ《ジャンニ・スキッキ》より “私のお父さん”
プッチーニ:オペラ《ラ・ボエーム》より “私が街を歩くと” 他



©タクミジュン



©Namiko Kitaura

【ピアノ】村上寿昭

申込方法

- ・オンラインフォームまたはハガキ
- ・1口最大4名様まで申し込みが可能
- ・詳細はホームページへ



申し込み締切

9月25日(水)まで

対象

小学生以上の方
(申込多数の場合、小山市内在住、
在学・在勤の方を優先)

問い合わせ先

小山市役所 秘書課
0285-22-9303

【お願い・注意事項】

- ・申込多数の場合は抽選となります。抽選結果は、代表者宛てに10月中旬頃に発送をもってお知らせします。当選のご案内が入場券となりますので必ずご持参ください。
- ・駐車場に限りがありますので、公共交通機関(電車・バス)によるご来場にご協力ください。
- ・やむを得ない事情により、曲目等が変更となる場合がございます。
- ・ホームページ等で最新の情報をご確認の上、ご来場ください。

【主催】小山市

小山評定ふるさと大使



©タクミジュン

森谷真理（ソプラノ）

武蔵野音楽大学、同大学院、ニューヨークのマネス音楽院修了。

2006年にメトロポリタン歌劇場にて《魔笛》夜の女王役で大成功を収めたのをはじめ、リンツ州立歌劇場の専属歌手を務めるなど欧米で活躍。

近年ではドレスデンのゼンパーオーバーで《蝶々夫人》主演にてデビューし、注目を集めた。国内では、兵庫県立芸術文化センター《夏の夜の夢》、日生劇場《ランメルモールのルチア》、二期会《蝶々夫人》《サロメ》《ルル》の表題役、新国立劇場《ジュリオ・チェーザレ》、びわ湖ホール《リゴレット》《魔笛》《ラインの黄金》《ワルキューレ》《神々の黄昏》《ローエングリン》《ニュルンベルクのマイスタージンガー》《フィガロの結婚》《こうもり》《ぼらの騎士》に連続出演し、高度な歌唱と深い音楽性、迫真の演技で聴衆を魅了した。

コンサートレパートリーもバロックから近現代曲と幅広く、昨今ではプーランク《人間の声》が新聞各紙で高評され、ベルク『ヴォツェックより3つの断章』、R. シュトラウス『4つの最後の歌』でも称賛された。

2019年には「天皇陛下御即位を祝う国民祭典」にて国歌独唱を務めた。

名古屋音楽大学准教授、東京藝術大学講師、洗足学園音楽大学講師。小山評定ふるさと大使。とちぎ未来大使。下総皖一音楽賞受賞。

村上寿昭（指揮者・ピアニスト）



©Namiko Kitaura

桐朋学園大学にて指揮を小澤征爾、黒岩英臣、秋山和慶の各氏に師事。ウィーン国立歌劇場で小澤征爾氏のアシスタントとして活躍。ベルリン国立芸術大学でマティアス・フスマンに師事。ウィーン国立音楽大学でレオポルト・ハーガー、湯浅勇治に師事。2000年タングルウッド音楽祭にフェローとして参加し、小澤征爾、ロバート・スパーノ、アンドレ・プレヴィンの各氏に師事。

2002年小澤征爾音楽塾にて《ドン・ジョヴァンニ》でデビュー。欧州ではベルリン響、リトアニア国立管などを指揮している。リンツ州立歌劇場及びハノーファー州立歌劇場にて、常任指揮者として数多くのオペラ、バレエを指揮。2016年小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトXIVにて《こうもり》を指揮。近年は教育活動にも力を入れ、音楽大学オーケストラなどの指導も活発に行う他、室内楽、歌曲の伴奏など、ピアニストとしても活動している。東京藝術大学講師、桐朋学園大学音楽学部講師。

記者会見資料

1 件 名

小山市制70周年記念

田園環境都市おやまゼロカーボン・ネイチャーポジティブMIRAI フェスについて

2 趣 旨

市制70周年を記念し、小山市の豊かな自然の田園環境と快適な居住空間、社会経済活動を保つ都市環境が調和した社会を将来の世代に確実に受け継いでいくため、関係機関と連携しながら、「田園環境都市おやま」「ゼロカーボン」「ネイチャー・ポジティブ」をテーマとしたイベントを開催し、参加、体験することで、テーマに対する意識の醸成、行動変容を図るものです。

なお、このMIRAI フェスは、同日開催の西口まつり（全国コーヒーフェス、ピクニックマルシェ）と連携・協力しています。

3 内 容

(1) 日 時 10月20日（日） 10:00～17:00

※雨天決行、荒天中止

(2) 会 場 小山市役所本庁舎・小山御殿広場・城山公園

(3) 主なイベント内容

① 小山市役所本庁舎1階フロアほか

展 示

田園環境都市おやまビジョンの紹介パネル

ゼロカーボンシティ・ネイチャーポジティブ宣言

おやまマイクラフトコンテスト応募作品展示&一般市民投票

小山市ゼロカーボン・ネイチャーポジティブ推進プラットフォーム

による取組展示等（7社）

体 験

小山市ゼロカーボン・ネイチャーポジティブ推進プラットフォーム

によるワークショップ（4社）

おやまエコアップリーダー運営委員会による環境ワークショップ

電動キックボードLUUP（ループ）乗車体験

イ ベ ント

小山市民フォーラム 第3回おやま井戸端会議

15:00～17:00 当日参加もあり

テーマ「ゼロカーボン・ネイチャーポジティブ」

② 小山御殿広場

イ ベ ント

オープニング あいさつ（実行委員長、小山市長、小山市議会議長）

おやまアースレンジャー 表彰&取組発表

トークイベント 14:00～15:00

講演者：柳谷 牧子さん

（patagonia 日本支社 オーシャンイニシアチブ・ディレクター）

おーラジサテライト放送（MIRAI フェス・西口まつり 紹介）

体 験

よしクラフト体験

③ 城山公園

体験 バードウォッチング（午前中）要申込

担当：総合政策部

ゼロカーボン・ネイチャーポジティブ推進課 ゼロカーボン推進係

電話：0285-22-9277

記者会見資料

1 件 名

オレンジリボンキャンペーン20年目のイベントについて

2 趣 旨

平成16年に小山市で起きた痛ましい児童虐待事件から本年は20年になります。「オレンジリボン」はこの事件を契機に当市の市民団体が発案して全国に拡がり、児童虐待防止の啓発活動は「オレンジリボンキャンペーン」として呼称され、全国各地で活動が行われています。

小山市では、事件を風化させず当時から児童虐待防止のための啓発活動を行ってきた方々の想いを次世代に承継することや、引き続き児童虐待防止を推進するため、イベントを開催し、広く啓発に努めます。

今後につきましては、こども基本法に基づく「こどもまんなか社会」の実現のため、行政のみでなく、民間団体と連携し協議の場を設けながら児童虐待撲滅に向け取り組んでまいります。

3 内 容

(1) 「オレンジリボンキャンペーン」20年目のイベント

日時 10月16日(水)から10月20日(日) 10:00~18:00

場所 小山市民ギャラリーまち美

主な内容

- ・オレンジリボン発祥とその経緯の紹介・オレンジリボンへの取り組みの紹介
- ・子育て支援・居場所の紹介 ・缶バッジ作成・配布 ・ぬりえ
- ・出張子育て相談室 (開設時間 10:00~16:00)

※20日、西口まつり内のユースラジオ企画との合同出展とオンライン中継

(2) 西口まつりとの共催イベント

日時 10月20日(日) 10:00~16:00

①オレンジリボンブースの設置・啓発 ピクニックマルシェ内(小山御殿広場)

②オレンジリボンお菓子リレー(10:00~12:00)

小山駅西口周辺店舗において、スタンプラリーとお菓子の配布

③オレンジリボン配布による啓発

○田園環境都市を歩こう!健康ウォーク in 西口まつり ※別紙資料あり

○消防車展示・搭乗体験コーナー(10:00~12:00)

担当:保健福祉部 子育て家庭支援課 子育て支援係

電話:0285-22-9857

小山市制70周年

オレンジリボン キャンペーン

児童虐待防止の願いを込めて、子ども虐待防止の
象徴である「オレンジリボン」を身に付けて
市内をウォーキングします！

田園環境都市を歩こう！

参加
無料

健康ウォーク

参加者募集！

令和6年

10月20日(日)

in 西口まつり



午前9時30分～12時00分 ※小雨決行・荒天中止

コース

- ファミリーコース
(小学生以下のお子さんとその保護者)

約1.5km

到着地点の
御殿広場では
マルシェを
開催しています！



- 一般コース

約4.0km

須賀神社では
御神楽祭を
見ることができます！



定員

- ファミリーコース
お子さん30名とその保護者

- 一般コース
100名

ファミリーコース参加の
お子さんにはお菓子を、ほか、
参加者には70周年記念
グッズをプレゼント！

申込み

- 締め切り：10月10日(木)

- 申込み方法：電話、専用フォーム



← お申込みはコチラから

【お問合せ先】健康増進課(ウォーキングに関するお問合せ) TEL:0285(22)9520
子育て家庭支援課 TEL:0285(22)9857

開運おやま健康マイレージの対象事業です！

暫定版



健康づくりの
マスコットキャラクターPちゃん

- * 血管年齢測定
- * 認知症物忘れチェック
- * 歯科相談 * お薬相談
- * いきいき子育てフェスティバル
- * 8020運動達成者表彰式 など



←事前申し込みが必要なイベントもあります。詳細はホームページをご覧ください。

小山地区医師会主催
市民公開講座
「美容とアンチエイジング」
講師:小倉 学 先生
(おぐら内科・腎クリニック)
コメンテーター:星野 裕 先生
(星野病院)



第38回

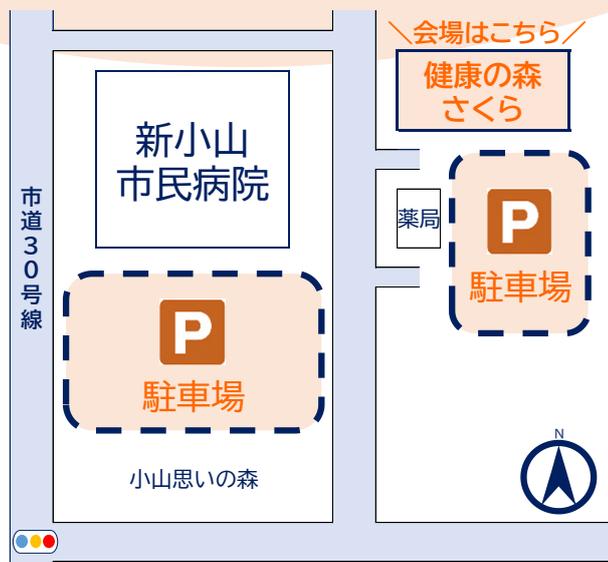
健康都市おやまフェスティバル

市制70周年の
記念ミニイベントも
開催！



10月13日 日
9:00~15:00

会場:小山市健康医療介護
総合支援センター
健康の森さくら
(小山市神鳥谷2251-7)



後援:朝日新聞宇都宮総局・産経新聞社宇都宮支局・東京新聞・毎日新聞宇都宮支局・読売新聞宇都宮支局
(株)下野新聞社・NHK宇都宮放送局・(株)エフエム栃木・(株)栃木放送・(株)とちぎテレビ・テレビ小山放送(株)・FMおーらじ(順不同)

協賛:(株)栃木県民球団(栃木ゴールデンブレーブス)・曙フーズ(株)・大塚製薬(株)宇都宮出張所・小山中板堂(株)・(株)大成堂
両毛ヤクルト販売(株)・(株)小山ブランド思川(道の駅思川)・(株)Mizkan 栃木工場・東洋羽毛北関東販売(株)・阿久津産業(株)

(株)日進ホーム・(有)未来のライフ・大国不動産(株)・スポーツ酒場GOLAZO・(株)BOTTOM・ワタミ(株)ワタミの宅食栃木小山営業所
(順不同)

主催:小山市・健康都市おやまフェスティバル実行委員会
問い合わせ先:小山市役所健康増進課 TEL:0285-22-9526

市からのお知らせ

小山市制70周年記念 市民オペラ「小山物語」の上演について

平成16年5月に市制50周年事業として初演し、これまで5年毎に市民との協働により上演し、好評を博しました市民オペラ「小山物語」を、市制70周年記念事業として再演いたします。

小山の歴史を元に創作した「小山物語」を再演することにより、幅広い年代の市民が文化的な体験を共有し、舞台芸術への関心と文化芸術への理解をより深め地域の文化芸術活動の活性化を図ります。

- (1) 開催日時 12月8日(日) 14:00開演 (13:30開場)
- (2) 会場 小山市立文化センター「大ホール」
- (3) 詳細 中世の下野国の小山を舞台にした全三幕六場。
一、二幕は源頼朝が平家打倒に立ち上がった際の、小山家の苦悩と決断が中心。三幕は「間々田のじゃがまいた」や思川の様子などを通して、庶民の生活が描かれる。
- (4) 出演 メインキャスト
小山朝政役ほか 吉田 連 さん(テノール歌手)
朝政の母泰子役 森 朱美 さん
(ソプラノ歌手・小山評定ふるさと大使)
米問屋山城屋の隠居・七郎兵衛役 荒井 弘高 さん
(白鷗大学名誉教授・市民オペラ「小山物語」実行委員会委員長)
キャスト18人 合唱団員38人、児童合唱団員32人
- (5) 入場料 前売券: 3,000円
※10月1日(火)文化センター・生涯学習センターで発売開始
当日券: 3,500円
学生券: 1,500円(前売り、当日共通)

担当: 教育委員会 文化振興課 文化振興係

電話: 0285-22-9662

Book and Reading in the Edo Period

2024

9/28(土)→11/24(日)

開館時間 — 午前9時～午後5時(但し入館は午後4時30分まで)

休館日 — 毎週月曜日(祝日を除く)、祝日の翌日、第4金曜日
9/30・10/7・10/15・10/21・10/25・10/28
11/5・11/11・11/18・11/22

入館料 — 大人200(100)円、大学・高校生100(50)円、中学生以下無料

※()内は20名以上の団体料金

※おやまミュージアム割引実施(車屋美術館入館券半券提示で団体料金適用)

※11月3日(日)文化の日、11月23日(土)勤労感謝の日は入館無料

市制70周年記念 第81回企画展

江戸時代の 本と読書の

講談講座
謎解きイベント
ワークショップも
開催!!



小山市立博物館
OYAMA CITY MUSEUM



写真は「江戸名所図会」個人蔵、『修業田舎源氏』23篇表紙 当館蔵より

江戸時代の 本と読書

Book and Reading
in the Edo Period

関連
講座

9月14日(土)午前9:00より申し込み開始 ※申し込みは電話またはHPから

担当学芸員による展示解説

- 9/28** ± 各日:13:30~14:00
10/18 金 定員:20名程度(申し込み先着順)
11/14 木 ※各日同内容 ※入館料のみ必要

記念講演会

- 「小山の名医 齋藤家の読書-蔵書からみえる幕末・明治-」
 講師:古畑侑亮氏(獨協大学国際教養学部 特任講師)
10/27 日 13:30~15:00 定員:40名程度(申し込み先着順)
 ※参加費無料

連続講談『南総里見八犬伝』

- 11/2** ± 講談師:松林伯知(神田真紅改め)
 各日:13:30~14:00
11/3 日祝 定員:40名程度(申し込み先着順)
11/4 月祝 ※参加費無料 ※全3回の連続講座(1回からの参加も可)

イベント 事前申し込み不要

謎解きゲーム「古文書探偵団と和本の秘密」

古文書解読アプリ「古文書カメラ®」を利用した謎解きイベントです。くずし字を解読し、謎を解きながら和本の世界を探検します。

- 10/12** ± 9:00~17:00 (所要時間30分程度)
10/13 日 定員:各日100名程度
11/16 ± ※入館料のみ必要
11/17 日 ※アプリ利用に関する通信料は参加者負担となります。



※イメージ写真

スマホで撮って
その場で解読!

ワークショップ

申し込みはHPから10月24日(木)締め切り

古活字シールを使った絵手紙づくり

- 11/10** 日
 ①10:00~11:30
 ②13:30~15:00
 ※各回同内容
 定員:各回20名(抽選)



小山市立車屋美術館の展示会

市制70周年記念「できごとども 五月女哲平、五月女政日、五月女政平」9月28日(土)~12月8日(日)

市制70周年記念 第81回企画展

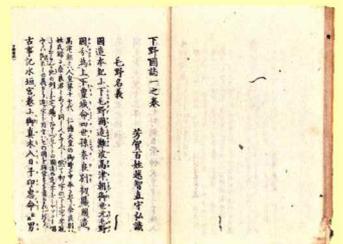


太平記絵巻 埼玉県立歴史と民俗の博物館蔵(複製展示)

《江戸時代の人々はどんな本を読んだのか?》

泰平の世といわれる江戸時代には、都市部を中心に出版文化が花開き、それ以前より格段に多くの人々が読書をするようになりました。小山地域でも多種多様な本が読まれ、その一部は寄贈されて博物館で大切に保存されています。これらの本の残り方から、当時の読書の目的は教養を身につけるため、職業上の必要から、娯楽のためなどであったことがわかります。そこからは現代にも通じる「本を読む人々」の姿が見えてくるのではないのでしょうか。

本展では、実際に小山で読まれていた江戸時代の本を紹介しながら、読書の歴史をたどります。また、『源氏物語』や『太平記』などロングセラー作の絵巻や画帖、錦絵なども出展致します。

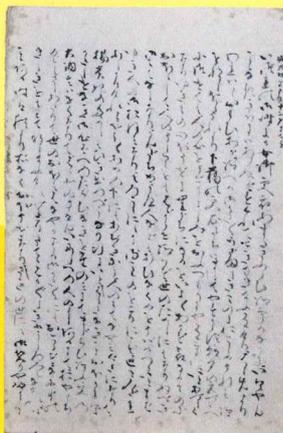


左、下野国誌 版木 栃木県立博物館蔵 右、下野国誌 当館蔵

今も昔も読書が好き!
江戸時代にも愛された
『源氏物語』も出品!!



源氏物語画帖 当館蔵



源氏物語 個人蔵(埼玉県立文書館寄託)



電車 JR宇都宮線間々田駅下車、西口徒歩8分
 車 国道4号線から間々田駅前交差点を西へ3分

小山市立博物館
 OYAMA CITY MUSEUM
 〒329-0214 栃木県小山市乙女1-31-7 TEL.0285-45-5331 Fax.0285-45-5247
<https://www.city.oyama.tochigi.jp/sp/museum/>

五月女哲平《聞こえる》2017

二〇一七年の「裏声で歌へ」展と同じように展示している。肥料蔵で乙女
中学校の合唱コンクールの映像が流されており、歌声がずっと聞こえていた。

市制七〇周年記念

できごとども

五月女哲平、 五月女政巳、 五月女政平

五月女政巳《水辺》1995頃
風情の残る下生井の旧思川には、フナやコイ、ライギヨなどを
釣りに人が来る。ナマズの叩き団子を出す店を、政平さんは
絵画教室の生徒を連れてしばしば訪れた。

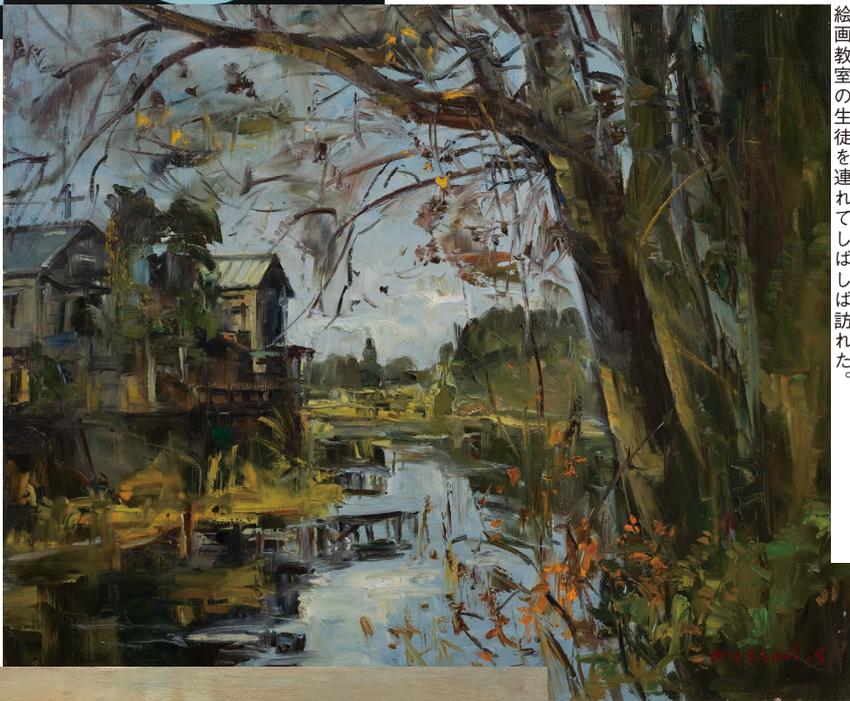


photo: Keizo Kioku (上)、Yoshihiro Hirose (中央、下)、design: Juiiro Maki

五月女政平（工場団地）
1965頃？

小山市は、市制施行直後の一九五五年に工場誘致
条例を制定した。用地取
得には農家を主体とする
反対もあったが、六十年
代に入ると大規模な工業
団地の造成が始まった。



2024.9.28 ~ 12.8

開館時間 9:00~17:00 (入館は16:30まで) 無料公開日 11/3・23

休館日 月曜日 (10/14、11/4は開館)、10/15・25、11/5・22

観覧料 一般400円、大高生250円、中学生・義務教育学校生以下無料

※団体料金(20名以上): 一般300円、大高生150円 ※障がい者手帳をお持ちの方と付添1名無料

※おやまミュージアム割引: 小山市立博物館企画展の半券 (2024年4月以降の領収印があるもの)

年度内、1回限り有効)で一般100円、大高生50円を割引(ほかの割引との併用不可)

主催: 小山市立車屋美術館、五月女家3代画家展実行委員会 助成: 公益財団法人朝日新聞文化財団
後援: 朝日新聞宇都宮総局、FMおーラジ、㈱エフエム栃木、産経新聞社宇都宮支局、下野新聞社、
テレビ小山放送、東京新聞宇都宮支局、栃とちぎテレビ、㈱栃木放送、毎日新聞社宇都宮支局、
読売新聞宇都宮支局

小山市立車屋美術館

〒329-0214 栃木県小山市乙女3-10-34 Tel.0285-41-0968 Fax.0285-41-0922

<https://www.city.oyama.tochigi.jp/curumayamuseum/>



Kurumaya
Museum
of Art

でまいるよども

五月女哲平、
五月女政巳、
五月女政平2024.
9.28～12.8

小山市に暮らしてきた三代の画家、五月女哲平、五月女政巳、五月女政平の作品を展示します。

ひとくちに三代の画家と言っても、おおよそ三十歳ずつ離れた三人は、過ごした時代も、辿った経歴も異なります。抽象的な作品を手掛ける哲平さんは、いま四十代。東西冷戦が終結し、グローバル化が進んだとされる時代に十代を送り、ちょうど三十歳のときに東日本大震災を経験しました。高校教員をしながら風景画を描いてきた政巳さんは、七十代。昭和三十年代に始まる高度成長とともに大人になり、バブル全盛期に働き盛りを迎えました。そして十年前に九十代で亡くなった政平さんは、二十代を兵隊にとられ、敗戦後の先行きの見えない世界のなか独学で画家を目指したのです。

本展は、三人の絵を一度にご覧いただける貴重な機会となります。それぞれの傑作をじっくり楽しんでいただけるほか、哲平さんの新作や、政巳さんが近年情熱を注いでいるスケッチ、政平さんの初期の作品などを公開します。ぜひ見にいらしてください。

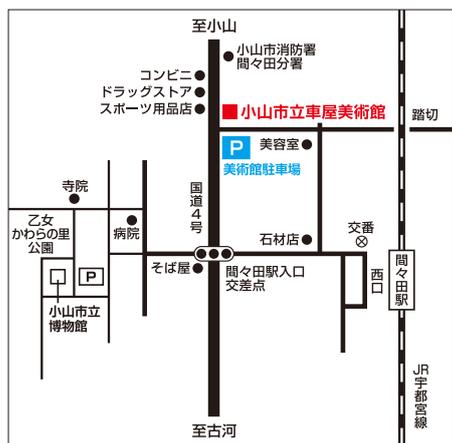
本展ゲストキュレーター 鈴木葉二

小山市立車屋美術館

〒329-0214 小山市乙女3-10-34

Tel.0285-41-0968

ウェブサイトは右のQRコードより



電車 JR宇都宮線 間々田駅 西口より徒歩5分：
間々田駅入口交差点を右折、国道4号沿い。(間々田駅までは上野駅からJR東北本線で70分、新宿駅からJR湘南新宿ラインで72分)

自動車 ・東北自動車道佐野藤岡ICより国道50号線経由→国道4号線を東京方面へ、約26km
・首都圏中央連絡自動車道五霞ICより国道新4号線経由→国道4号線宇都宮方面へ、約24km
・小山駅より約8km

[次回企画展と小山市立博物館のご案内]

第10回記念「10×15の世界コンテスト展」

2025/1/11(土)～2/2(日)

市制70周年記念 第81回企画展

「江戸時代の本と読書」9/28(土)～11/24(日)

小山市立博物館(車屋美術館から徒歩7分)

小山市乙女1-31-7 Tel.0285-45-5331

持続可能な開発
目標(SDGs)を
支援しています。

Kurumaya
Museum
of Art

イベント1 秋の写生会

五月女家の画業と写生は切っても切り離せないものがあります。風景画を鑑賞し、政巳さんのお話を聞きながら小山市の風景を描く、秋のひと時を楽しみませんか。

講師：五月女政巳、五月女哲平

日時：10/12(土) 13:00～15:00

対象：中学生以上

定員：30名

参加費(入館料込み)：一般500円、高大生350円、
中学生100円

会場：企画展示室および間々田八幡宮

持ち物：鉛筆、水彩絵の具セット

※事前申込・先着順 Tel.0285-41-0968 (9:00
～17:00 休館日をのぞく)もしくは申込フォームより

イベント2 親子でたのしむ車屋美術館

小山市で三代にわたって絵を描いてきた五月女家の三人。親子でゆっくりお話をしながら個性あふれる作品を楽しみましょう。

講師：杉浦幸子(武蔵野美術大学芸術文化学教授)

日時：10/26(土) 11:00～12:15

対象：2～5歳児と保護者

定員：10組程度

参加費(入館料込み)：1組500円

会場：企画展示室および小川家住宅

※事前申込・先着順 Tel.0285-41-0968 (9:00
～17:00 休館日をのぞく)もしくは申込フォームより

イベント3 作品鑑賞会

当館学芸員のご案内します。

日時：11/9(土) 11:00～(30分程度)

会場：企画展示室

※申込不要、当日観覧券は必要

※各イベントは中止となる場合があります。詳細についてはお問合せ下さい。



五月女哲平《Two doors, two windows》2010



五月女政巳《アカシヤの道》2000頃



五月女政平(旧庁舎)1969